

# イチョウ

【 区画⑱(105), 区画㉔(165, 167, 169), 区画㉔(181), 区画㉔(183) 】

がくめい <b>学名</b>	<i>Ginkgo biloba</i> L.	ぶんるい <b>分類</b>	イチョウ科イチョウ属
ぶんぷ <b>分布</b>	日本各地の街路や公園, 神社やお寺	じゅこう <b>樹高</b>	30m程度になる落葉高木

## 〈特徴等〉

なまえ <b>名前の由来</b>	・ 中国語の「ヤーチャオ」が訛ったとされている。		
は <b>葉の特徴</b>	① 常緑・ <b>落葉</b>	② 広葉・針葉	
	③ 対生・ <b>互生</b>	④ <b>単葉</b> ・複葉	⑤ 鋸歯縁・全縁
かいかう <b>開花等</b>	・ 4月に新芽と共に出る。雄花と雌花がある。		
けつじつ <b>結実等</b>	・ 秋に銀杏と呼ばれる実をつける。周囲の黄色い部分は犬の糞のような悪臭を放つ。		
ほか <b>その他</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 葉は扇形で針葉樹でも広葉樹でもない特殊な木である。</li> <li>・ 街路樹として日本一多い。</li> </ul>		

## 〈写真〉

		
じゅもく <b>樹木 (5/12)</b>	じゅひ <b>樹皮 (6/12)</b>	は <b>葉の付き方 (5/12)</b>
		
は <b>葉 (6/12)</b>	はな <b>花 (/)</b>	かじつ <b>果実(実) (/)</b>

＜参考文献＞ 牧野富太郎 (2017) 『新分類 牧野日本植物図鑑』北隆館, p.135.  
林 将之 (2018) 『葉で見わかる樹木 増補改訂版』小学館, p.288.